



今月のトピックス

NPO 法人まちづくり津島 津島市立図書館・愛西市中央図書館 合同企画

東日本大震災 被災と復興の教訓

2011年3月11日、現在もなお被害の爪痕が残る東日本大震災が発生しました。発生から6年経った今、被災地はどうなっているのか。あの時、何が起こったのか。

実際に被災された方をお招きし、被災の悲劇や復興のあり方について講演会を行ないます。写真展も同時開催しますので、ぜひお立ち寄りください。

講演会

『東日本大震災 被災と復興の教訓』

日時：9月24日(日)

午前10時～11時半(9時30分より受付)

場所：図書館2階 大集会室 *事前申込不要・無料

講師：木下 繁喜氏(東日本大震災・被災と復興研究会代表)

企画展示

『東日本大震災写真展』

展示期間：

9月24日(日)～10月1日(日)

場所：図書館2階 小集会室



閉館時間のご案内

9月からは**18時閉館**に戻りますので、お気をつけください。たくさんのご利用ありがとうございました。

9月20日は空の日

空の日は、1992年に民間航空再開40周年を記念して改称された記念日です。その起源は日本初の動力飛行に成功して30周年を記念し制定された「航空日」にあり、空の日は統計上晴れる確率の高い『晴れの特異点』を選んで制定されたそうです。気持ちよく晴れた日に、ゆっくり空を眺めてみてはいかがでしょうか？

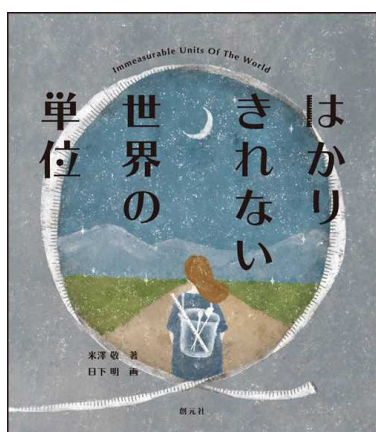
- 『不思議で美しい「空の色彩」図鑑』 武田 康男/451/タ
- 『ヘルマン・ヘッセ空の旅』 ヘルマン・ヘッセ/著 538.5/ハ
- 『図解飛行機はなぜ飛ぶか？紙ヒコーキとゴム動力機でわかる飛行の仕組み』

小林 昭夫/著 538.1/コ



新 着 図 書

『はかりきれない世界の単位』 米澤 敬／著 日下 明／イラスト 創元社 609/ヨ



「寿限無、寿限無 五劫の擦り切れ…」

落語『寿限無』に登場する一節ですが、この「五劫の擦り切れ」実は時間を表す単位だったってご存知ですか？

私たちが普段、様々な物事を図る指標となる単位。本書では、普段はあまり目にする事のない、ちょっとおかしな単位を紹介しています。「カラット」や「分」などの聞き覚えのある単位から、「猫がひと飛びする距離」や「1秒間に伸びる髭の長さ」、さらには「現実と非現実の境界の薄さ」なんてものまで。

人が生み出した不思議な単位の世界を、優しいイラストとともに覗いてみませんか？

ベストリーダー

先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『球道恋々』 木内昇/著 ←明治時代に野球に熱中した人々の青春を描いた物語。
- 『舟を編む』 三浦しをん/著 ←新しい辞書づくりに取り組む人々の姿を描いた作品。映画にもなりました。
- 『教場』 長岡弘樹/著 ←警察学校で繰り広げられる、学生と教官の奇妙な関係を綴った連絡短編集。
- 『鳥の不思議な生活』 ノア ストリッカー/著 ←鳥の不思議な生態を、様々な研究結果を踏まえて紹介。
- 『若様とロマン』 畠中恵/著 ←開戦阻止の秘策は「若様たちのお見合い」！？若様組シリーズ第3弾。
- 『愛知の怖い話』 福谷修/著 ←心霊スポット、都市伝説、古戦場にまつわる恐怖秘話などの怪異譚を収録。
- 『はらぺこ万歳！』 たかぎなおこ/著 ←日常ごはんから旅グルメまで、もりだくさんの食コミックエッセイ。
- 『おうちで作るイタリアンジェラート』 ←手に入りやすい材料でシンプルに作れるジェラートのレシピ集。
- 『地域しごとづくりへの挑戦』 ←全国各地の活性化事例を紹介。解決のカギを読み解くケース・スタディ。
- 『「政治のしくみ」がイチからわかる本』 坂東太郎/著 ←「知ってるつもり」から抜け出す政治の知識解説。

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム（「図書館だより」）など、ほぼ毎日更新しています。スマートフォン向け検索画面もでき、より便利になりました！ キーワードは「津島市立図書館」。

<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/>

休館日

26日（火）（毎月第4火曜日）

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話（0567）25-2145

